



第1回 テニュアトラック教員 支援セミナー

日時:2012年10月11日(木) 18時-19時

場所:外来棟5階大会議室

演者:田邊賢司 テニュアトラック准教授

所属:総合研究所

タイトル:「初期エンドソームにおける膜ダイナミクスの分子機構」

要旨: 細胞は外部から取り込んだ物質を適切な場所に輸送し、適切なシグナル伝達や栄養素の利用を行っている。取り込んだ物質の選別は主に初期エンドソームと呼ばれる細胞内小器官が担っており、その選別を通じてシグナル伝達の時間的・空間的調節にも寄与している。選別輸送の分子メカニズムの理解は、細胞がどのようにシグナル伝達を制御しているのか、さらにその破綻と疾患の関係について知る上で大変重要である。初期エンドソームでの選別輸送は、ダイナミックな膜の変形を伴う特徴的な輸送形態を示すが、その分子メカニズムはほとんどわかっていない。近年、我々は初期エンドソームの膜ダイナミクスに関わる制御分子として、細胞骨格関連因子などを含む複数のタンパク質を同定してきた。今回はその制御因子の一つとして同定したホスファチジルイノシトール4-キナーゼを中心に、初期エンドソームにおける膜ダイナミクスの制御モデルを紹介する。

公開セミナーです。ぜひご参集ください。

お問い合わせ:

統合医科学研究所 古川徹 内線29675 furukawa.toru@twmu.ac.jp

総合研究所 竹宮孝子 takakot@lab.twmu.ac.jp